

家庭学習の手引き 5, 6年生



◎ 自分の「課題」をみつけよう！！

～こんなことに気をつけて～

- ・ テレビを消して
- ・ 机の上を整理して
- ・ 部屋を明るくして
- ・ 今日の「自学」は？！

- ◎ まずは、「音読」から・・・
- ◎ つぎに、「宿題」をすませ・・・
- ◎ そして、今日の「自学」を・・・

※ 1日の学習時間のめやす 5年生：60分 6年生：70分

☆国語☆

- 毎日音読をしましょう。読解力や表現力が身に付きます。
- 漢字ドリルをよく見て、正しい筆順ひっじゆんで、ていねいに書きましょう。「はね」「とめ」「はらい」も大切です。
- テストの問題を、もう一度やってみましょう。
- 読書をしましょう。いろいろな事を知ったり、いろいろな世界を感じることができ、心を豊にしてくれます。
- 教科書の好きな文を視写しましょう。
- 国語辞典を使って意味調べをしましょう。

☆算数☆

- その日に学習した問題を、もう一度といてみましょう。別な方法でも、といてみましょう。
- 教科書のうしろにある練習問題やドリルをやりましょう。練習問題をたくさんやると、実力が身につきます。
- テストで間違った問題をもう一度やりましょう。自分の苦手なところ（課題）が分かると、学習が進みます。
- 次の日に勉強するところの教科書を読み、分かること・分からないことをはっきりさせておきましょう。次の日の授業の内容が頭によく入ります。

☆理科☆

- その日に学習したことをもう一度ふりかえって、大切な言葉をノートに書き出し、自分の言葉で説明できるようにしましょう。分からないところや忘れてしまったところは、調べたり聞いたりしよう。
- 観察・実験の後は、目的、方法（器具や薬品の使い方）について、ノートにふく習してみましょう。
- 興味がわいたり疑問に思ったことは、本やインターネットで調べたり、観察や実験をして、まとめてみましょう。
- 休日には博物館などへ行って、実物を見たり、実物にふれたりしてみましょう。
- 1日1回は天気予報を見ましょう。

☆社会☆

- その日に学習したことをもう一度ふりかえって、大切な言葉をノートに書き出し、自分の言葉で説明できるようにしましょう。分からないところや忘れてしまったところは、調べたり聞いたりしよう。
- 絵や図表、グラフ、地図などから分かったことや考えられることを自分の言葉でまとめましょう。
- 次の日に勉強する部分の教科書を読んだり、絵や写真を見たりしておきましょう。
- 大切だと思ったこと、疑問に思ったことをノートに書いておきましょう。
- 学校で勉強したことを毎日の生活の中やインターネットで確かめてみましょう。

*お家の方へ

自分の「苦手」に気づくことが大切です。丸付けや間違い直しを自分でさせてください。難しくても、自分で考えることに価値があります。大きな心で励まし、見守ってください。